

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (746), 課コード (0604), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向. Includes a summary of findings and future improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (749), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (750), 課コード (0604), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing project details, objectives, content, and financial data for fiscal year 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks. Includes sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for current status, evaluation comments, and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (751), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed data table for budget, personnel, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (752), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (753), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (755), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (756), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (757), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	758	課コード	0604	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	法定外公共物(水路)の管理	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	建設部・治水課							
	③事業主体	●市 <input type="radio"/> その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市										
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	6人 (換算人数)		0.45人								
	⑦事業費(人件費含む)	総事業費	2,610千円	当該(開始)年度	(当初)	4,005千円 (うち人件費 4,005千円)									
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62401	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無							
(2) 目的	施策目的・展開方向	市街地での浸水被害を軽減するため、計画的に幹線排水路、ポンプ場などの雨水排水施設や、調整池などの雨水流出抑制施設の整備・改修を進めるとともに、施設の適切な維持管理を行います。			事業目的	法定外公共物(水路)を常に良好な状態に管理し、適正な利用が図れるようにする。									
(3) 事業内容	内容	法定外公共物(水路)は行政財産であるので、工作物(電柱等)を設置するなどの工事を行う時、又は占用(宅地出入口の橋等)する時は、市の許可を得、それに伴う使用料を納めなければならない。このことにより、法定外公共物(水路)の維持・管理に支障をきたす工作物の設置を防ぐことができる。			当該年度執行計画	3月 更新を迎える占有者の把握 4月 更新通知郵送・占用料使用料の請求書郵送 6月 未更新者へ督促 8月 占用料使用料未納者へ督促									
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	件	想定値	実績値					
当該年度	法定外公共物(水路)の占用申請(更新)を提出及び新規使用者の申請の徹底。	直接	占用料の徴収率	%	0	100									
令和4年度	法定外公共物(水路)の占用申請(更新)を提出及び新規使用者の申請の徹底。	直接	占用料の徴収率	%		100									
令和5年度	法定外公共物(水路)の占用申請(更新)を提出及び新規使用者の申請の徹底。	直接	占用料の徴収率	%		100									
(7) 事業実施上の課題と対応	関係地権者の境界への疑問や不満に対し、わかりやすい説明を行う				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			法定外公共物の占用申請の徹底	0		法定外公共物の占用申請の徹底	0	0	0		法定外公共物の占用申請の徹底	0		法定外公共物の占用申請の徹底	0
		合計	0	合計	0	0	0	0	合計	0	合計	0			
		予算(決算)額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0					
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	0	補助率 0%	0	0					
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	0	充当率 0%	0	0					
	一般財源		0		0	0	0		0	0					
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0					
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3	0.45	0.45	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3					
	正職員人件費	2,610	4,005	4,005	2,670	2,670	2,670	2,670	2,670	2,670					
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	臨時職員賃金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,610	4,005	4,005	2,670	2,670	2,670	2,670	2,670	2,670					
(11) 単位費用	事業費/活動結果指標	27.47千円/件	114.43千円/件	121.36											

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	平成11年7月に成立した「地方分権の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により水路等の法律によらない法定外公共物の管理は、機能管理、財産管理ともに市町村の自治事務として行うこととなったため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 法定外公共物(水路)を適正に管理するために、その許認可・使用料の徴収を実施する必要がある。				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他				●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 法定外公共物の管理は、その管理者である市で行う必要がある。	○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他				<その他の内容>				<その他の内容>	○要 ●不要
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				改善検討	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				該当なし				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				改善検討	
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				該当なし				実施した具体的な内容	環境への配慮 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成			
	0	100	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b)×100	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 法定外公共物(水路)の使用料について、予定どおり徴収することができた。			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	2.5	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)					改善策及び展開方向				
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (759), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, citizen participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and follow-up.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (760), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, budget, and performance indicators.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Detailed evaluation table with multiple columns for criteria, current status, and target status.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

3. 事後評価 - Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	761	課コード	0604	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	金谷排水機場ポンプの点検	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	建設部・治水課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	■我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市					
	⑤事業期間	令和2年度～		⑥担当職員数	9人 (換算人数)	0.81人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	150,000千円	当該(開始)年度	(当初) 25,047千円 (うち人件費 7,209千円)	(変更後) 34,078千円 (うち人件費 7,209千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62401	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	市街地での浸水被害を軽減するため、計画的に幹線排水路、ポンプ場などの雨水排水施設や、調整池などの雨水流出抑制施設の整備・改修を進めるとともに、施設の適切な維持管理を行います。			事業目的	浸水被害の多い地区の降雨を円滑に排除するために、適正な維持管理を実施して十分その機能を発揮し維持できるようにし、金谷排水機場の長寿命化修繕計画策定を行い事故や機能停止の未然防止及びライフサイクルコスト最小化を図り、この計画に沿って今後の維持修繕及び設備更新工事を行って行く。				
(3) 事業内容	内容	完成から約30年経過する金谷排水機場は田中調節池の水位が上がり内水が自然流下できなくなった場合に稼働させる重要な施設で、金谷排水機場に不具合があり稼働できないと、我孫子市北部地区で甚大な浸水被害が起きる。これを防ぐために次のことが必要となる。 金谷排水機場のポンプ施設点検。 金谷排水機場の長寿命化修繕計画策定。 金谷排水機場の維持修繕及び設備更新工事。			当該年度執行計画	金谷排水機場のポンプ施設点検。(4月～3月) 金谷排水機場の長寿命化計画に伴う実施設計(7月～12月)				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	%	想定値	100
当該年度	金谷排水機場のポンプ施設を点検することで、施設の機能を十分発揮できる。 金谷排水機場の長寿命化計画を基に、維持修繕工事及び設備更新工事の実施設計を行う。			直接	排水機場のポンプ施設点検の進捗率。 金谷排水機場の長寿命化計画に伴う実施設計の進捗率。		%		0	100
令和4年度	金谷排水機場を点検することで、施設の機能を十分発揮できる。 金谷排水機場の長寿命化計画に伴う実施設計を基に、維持修繕工事及び設備更新工事を行う。			直接	排水機場のポンプ施設点検の進捗率。 金谷排水機場の維持修繕工事及び設備更新工事の進捗率。		%			100
令和5年度	金谷排水機場を点検することで、施設の機能を十分発揮できる。 金谷排水機場の長寿命化計画に伴う実施設計を基に、維持修繕工事及び設備更新工事を行う。			直接	排水機場のポンプ施設点検の進捗率。 金谷排水機場の維持修繕工事及び設備更新工事の進捗率。		%			100
(7) 事業実施上の課題と対応	施設が老朽化しているため、計画的な改修計画が必要。 金谷排水機場の電気、機械設備の大規模な修繕や更新を事後保全的な維持管理で行った場合、中長期的に維持管理コストが非常に高くなる可能性が大きいと見られるため、長寿命化修繕計画を策定し予防保全的な維持管理を行う必要がある。			代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)
		政策 * 金谷排水機場施設維持管理費 * 金谷排水機場長寿命化計画策定業務	1,448 19,822	政策 * 金谷排水機場施設維持管理費 * 金谷排水機場長寿命化計画に伴う実施設計(起債対象)	4,748 22,121	3,091 4,500	政策 * 金谷排水機場施設維持管理費 * 金谷排水機場電気機械設備更新工事(起債対象)	1,448	政策 * 金谷排水機場施設維持管理費 * 金谷排水機場電気機械設備更新工事(起債対象)	1,448
		合計	21,270	合計	26,869	7,591	合計	1,448	合計	1,448
		国庫支出金 補助率 0%	0	国庫支出金 補助率 0%	0	0	国庫支出金 補助率 0%	0	国庫支出金 補助率 0%	0
(9) 財源内訳	国庫支出金 補助率 0%	0	国庫支出金 補助率 0%	0	0	国庫支出金 補助率 0%	0	国庫支出金 補助率 0%	0	
起債 充当率 0%	0	起債 充当率 100%	17,600	3,500	起債 充当率 0%	0	起債 充当率 0%	0		
一般財源	20,344	一般財源	4,801	2,558	一般財源	1,448	一般財源	1,448		
その他の財源 □特会 □受益 □基金 ■その他	926	□特会 □受益 □基金 ■その他	4,468	1,533	□特会 □受益 □基金 ■その他	0	□特会 □受益 □基金 ■その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人) 0.66	換算人数(人) 0.81	0.81	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66		
正職員人件費 5,742	5,742	7,209	7,209	5,874	5,874	5,874	5,874			
嘱託職員報酬額 0	0	0	0	0	0	0	0			
臨時職員賃金額 0	0	0	0	0	0	0	0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	27,012	34,078	14,800	7,322	7,322	7,322	7,322			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	270.12千円/%	340.78千円/%	296							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))					改善検討
	定期点検を実施しない場合、市街地への雨水抑制に対応できないおそれがある。長寿命化計画を策定し、この計画に沿った対応をすることで、機能停止や事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図る。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 定期的な点検することで、金谷排水機場の機能を維持することができた。長寿命化計画を策定し、実施設計に取り掛かった。					○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他			■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>					○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他								
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)					改善検討
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり) ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし			該当なし					○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点			実施した具体的な内容					改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし			環境への配慮					○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)			改善検討
	0	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	50			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	●①想定事業費未達 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 <想定どおり削減できなかった原因> 長寿命化計画策定の工期延長及び計画に基づく実施設計内容の増量に伴い、本設計業務を年度内に完了することが困難となり繰越明許となったため。		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		改善検討		
	0.29	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 長寿命化計画策定の工期延長及び計画に基づく実施設計内容の増量に伴い、本設計業務を年度内に完了することが困難となり繰越明許となったため。		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善案及び展開方向				
	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1537), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.

Summary table for post-evaluation with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1568), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for various criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード 1781 課コード 0604 会計種別 公営企業会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 個別事業 天王台地区の整備(天王台6丁目地区浸水対策事業)
(2) 目的: 市街地での浸水被害を軽減するため、計画的に幹線排水路、ポンプ場などの雨水排水施設や、調整池などの雨水流出抑制施設の整備・改修を進めるとともに、施設の適切な維持管理を行います。
(3) 事業内容: 天王台6丁目は、局部的にすり鉢状の地形をしており、且つ下流側のJR成田線の横断管の排水能力が小さいため、大雨時には雨水排水が集中し、常襲的に浸水被害を引き起こしている。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(5) 事業実施上の課題と対応: 公園内の暫定貯留施設と幹線である雨水管の布設が完了したため、工事の影響による周辺家屋の補償を完了させる必要がある。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ●その他(事業完了など)
評価コメント: 天王台6丁目地区の浸水対策工事については、家屋事後調査等を実施し、事業が完了となる。
改善策及び展開方向: 事業が完了。

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1976), 課コード (0604), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2162), 課コード (0604), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2164	課コード	0604	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	一般	なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	雨水排水施設台帳の整備		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	建設部・治水課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市							
	⑤事業期間	平成28年度 ~			⑥担当職員数	9人 (換算人数)		0.87人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	80,000千円		当該(開始)年度	(当初)	8,634千円 (うち人件費 7,743千円)						
					(変更後)		12,330千円 (うち人件費 7,743千円)						
(2) 目的	⑧施策の位置づけ	施策コード	62401	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)				
	施策目的・展開方向	市街地での浸水被害を軽減するため、計画的に幹線排水路、ポンプ場などの雨水排水施設や、調整池などの雨水流出抑制施設の整備・改修を進めるとともに、施設の適切な維持管理を行います。				事業目的	雨水排水施設台帳のシステム化を行い、計画的な改築・更新・維持管理を行う。						
(3) 事業内容	内容	下水道事業公営企業会計への移行に伴い、下水道台帳管理システム・固定資産台帳システムが導入されることから、雨水排水施設についても市内の既存施設の調査を行い、GISシステム導入に合わせ、雨水排水施設台帳システムを構築し毎年最新の排水施設データに更新することにより計画的な改築・更新・維持管理を行う。				当該年度執行計画	雨水排水施設台帳の作成を行う。(3月) 雨水排水施設データ更新作業を行う。(5月~8月) 統合型GISシステムの導入。(4月~3月)						
		当該年度活動結果指標	雨水排水施設台帳の作成の進捗率		単位	%	想定値	100					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値				
当該年度	統合型GISシステムの導入 雨水排水施設台帳の作成を行う				直接	雨水排水施設台帳の作成の進捗率		%	0 100				
令和4年度	雨水排水施設データ、台帳の更新作業				直接	雨水排水施設データ、台帳の更新の進捗率		%	100				
令和5年度	雨水排水施設データ、台帳の更新作業				直接	雨水排水施設データ、台帳の更新の進捗率		%	100				
(7) 事業実施上の課題と対応	台帳システム導入のためには既存雨水排水施設及び法定外公共物の把握が必要不可欠であるが、市内全域の調査は複数年に渡り調査を行う必要がある。そのため、台帳システム構築と並行して調査を行い、順次台帳システムに反映させていく。				代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度					
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
		*	雨水排水施設台帳作成 (データ更新作業含む)	4,477	*	統合型GISシステムの導入 (情報政策課で予算計上)	0	*	雨水排水施設データ、台帳更新	781	*	雨水排水施設データ、台帳更新	781
		*	統合型GISシステム導入検討		*	雨水排水施設データ更新	825	*	雨水想定区域図更新	13,000			
					*	雨水排水施設台帳作成(繰越分)	3,762						
	予算(決算)額	合計		4,477	合計	4,587	495	合計	13,781	合計	781		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	0		
	一般財源	4,477		4,587	495		13,781		781				
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.72		0.87		0.87		0.3		0.3			
	正職員人件費	6,264		7,743		7,743		2,670		2,670			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	10,741		12,330		8,238		16,451		3,451				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	107.41千円/%		123.3千円/%		82.38								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	下水道法により公共下水道管理者は下水道台帳を調整保管することとなり、下水道事業公営企業会計への移行に伴い、雨水排水施設台帳のシステム化を併せて行う。については、統合型GISシステムを複数課で一括導入することで、より安価にシステム化を行うことができる。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 雨水排水施設台帳は令和3年度に構築されたGISシステムで作成することにより、経済的、効率的に作成することができた。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 雨水排水施設台帳の整備は雨水排水施設の管理者である市で行う必要がある。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				該当なし		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
	0	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 雨水排水施設台帳の作成が完了した。		○要 ●不要
	100				100	100			○要 ●不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		●①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	削減率(e)(%)	削減率(e)(%)	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因> GIS導入により委託予定であった内容が一部不要となり、安価で完了したため。		○要 ●不要
12,330		△1,589	△14.79	△14.79	8,238	66.81			○要 ●不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	0.81		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> GIS導入により委託予定であった内容が一部不要となり、安価で完了したため。		○要 ●不要
		%	10万円		1.21	149.38			○要 ●不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)					改善策及び展開方向				
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2222), 課コード (0604), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and improvement directions.